

だんごばら

10月号

OCTOBER

No.646

おじいちゃん おばあちゃん
いつまでも 元気ですね!
(榎倉町敬老会)

CONTENTS

- ◆湯座新町長就任のごあいさつ…………… P2～4
- ◆藤田前町長退任のごあいさつ…………… P5
- ◆米の全量全袋検査を実施しています…………… P6～9
- ◆平成23年度 決算報告 (ほか)…………… P10～11
- ◆給与・定員管理公表…………… P16～17
- ◆城下町榎倉わぐわぐフェスタ2012開催!…………… P12
- ◆秋の文化祭…………… P13
- ◆すこやかさん…………… P14
- ◆子どもセンター(だより)…………… P15
- ◆保健福祉センター(だより)・保健師・栄養士の健康ノート…………… P16～17
- ◆生涯学習情報誌「ふれあい」倉美館情報…………… P18～19
- ◆まちの話題…………… P20～21
- ◆みんなのひろば…………… P22～23
- ◆Information(インフォメーション)…………… P24～25
- ◆だんごばらスタッフ…………… P26





チームたなぐらで

生きがいのある町づくり

町長の責務と

期待の大きさを実感

9月10日の初登庁の際には、これまで経験したことのない緊張を感じながら庁舎に入りました。町長の責務の重大さを改めて痛感し、町民の皆様の期待の大きさに身が引き締まる思いであります。また、公務を行うたびに、そし

て町民の皆様にお会いするたびに、ご期待に応えられるよう全身全霊をかけて職務に取り組みなくてはならないという思いを強くしております。

このたびの選挙は、投票率が77・4%と高い投票率を記録しましたが、これは「これからの町づくり」について考える人がいかに多かったかの表れであると感じておりま

す。その一票一票が町民の皆様の町政に対する思いであり、意見であることを肝に銘じて「生きがいのある町づくり」に全力で取り組んでまいります。

それから、これまで16年間にわたり、町発展のために尽力された藤田幸治前町長の実績と功績に對しまして深く感謝を申し上げ、敬意を表しますとともに、さらに町

9月8日、町民の負託を受けて、湯座町長が誕生しました。昭和30年の町村合併後、6代目の町長となります。

東日本大震災からの復興や地域振興などの課題が山積する中、町政のかじ取りを任された湯座町長。今後どのように町政運営していくのか、お話を伺いました。

が発展していけるよう、町長の職責についても引き継ぐ決意を新たにいたしましたところであります。

チームたなぐらで

町政運営

このたびの選挙において「生きがいのある町づくり」をスローガンに掲げ、「安心安全な町づくり」



「自立できる町づくり」そして「教育の町づくり」の三つを町政執行の基本方針として、この棚倉町に共に生きる方々が「学びがい」「働きがい」「暮らしがい」のある町だと感じられるようにするために、農・商・工・官の関係機関が一丸となった町づくりができるよう、精一杯取り組むことを町民の皆様

に約束してまいりました。

町づくりはチームワークが大切だと考えています。「チームたなぐら」のメンバーは、町民の皆様であり、地域のコミュニティであり、ここで事業を行う法人であり、農協や商工会といった各業界団体であり、役場をはじめとした官公署であります。つまり、この棚倉町に縁のある人すべてが、町づくりチームのメンバーであると考えており、この基本方針と基本姿勢を忘れることなく、今後の町政運営にあたってまいります。

課題に一つずつ

丁寧に取り組む

現在町は、「北緯三十七度 自然・歴史 人が輝く 棚倉町」実

現のため、第5次振興計画に取り組んでおります。この振興計画は平成26年度を終期として策定されているものであり、まずは、この計画をやり切ることが課題であると考えております。

また、東日本大震災により被災した中央公民館の取り壊しや棚倉幼稚園の建て替え、さらには社会教育複合施設の建設など、すでに着手している事業や、介護や福祉、農林業や商工業の振興、企業誘致さらには教育といった町政全般にわたり、町民の生活に直結する課題が多数ありますので、一つずつ丁寧に取り組むを進めてまいります。

住んで良かったと

思える棚倉町を創る

「チームたなぐら」で町政に取り組み、生きがいを感じられる町づくりを目指してまいります。子どもたちや孫、ひ孫の代まで住んで良かったと思える棚倉町を皆さんと共に創っていきたいと思いますので、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

退任のごあいさつ



前棚倉町長 藤田 幸治

日増しに秋の深まりを感じる今日この頃、皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。

さて、私は、九月七日の任期満了をもって町長職を退任いたしました。平成八年九月の町長選挙に初当選して以来、これまで四期十六年にわたり「対話による町づくり」をモットーとして、町政を預かってまいりましたが、町民の皆様をはじめ、議員各位、さらには関係機関の皆様のご絶大なるご支援とご協力を頂きながら、町長の重責をまっとうすることができ

きました。町長の職を退任するにあたりまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

この十六年の間には、様々な問題や課題に直面してまいりましたが、それらの一つひとつに対して、私は、住民福祉の向上を念頭に、誠心誠意全力で取り組んでまいりました。

また、第五次棚倉町振興計画に掲げた「北緯三十七度 自然・歴史人が輝く 棚倉町」の実現に向けた取り組みを進め、行政改革を推進しながら健全財政を堅持することで、着実な町勢の進展を図ることができたものと考えております。

今後は、一町民として、かけがえない棚倉町の限らない発展のために立場を変えて支援してまいります。これまでお寄せいただいた皆様方のご厚情に心から感謝を申し上げます、併せて皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、私の退任のあいさつといたします。

ありがとうございます。

町長選挙開票結果

当選 湯座一平 4,577票

宮川政夫 4,551票

(無効票 97票)

【敬称略】

当日有権者数 11,910人

投票者数 9,225人

投票率 77.46%

※今回の投票率は、前回の町長選挙を16.42%上回りました。

湯座新町長と気軽にトーク!

今月の「トーク(対話)の日」は、18日(木)に実施します。

希望される方は、事前にお申し込みください。



■お問い合わせ・お申し込み

企画情報課 企画係 ☎ 33-2112

米の全量全袋検査を実施しています



福島県では米の信頼確保を図るため、平成24年産米の全量全袋検査を実施しています。

出荷する米をはじめ、直接販売する米、自分で食べる米、親戚へ贈答する米など、全ての米が対象となります。

棚倉町で今秋収穫された米についても、出荷先の町内集荷業者等を通じ、順次検査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

《米の全量全袋検査の流れ》

①バーコードラベルを貼る

- ラベルが余った場合は回収しますので、事務局まで返却してください
 - ラベルが足りない場合は追加発行しますので、事務局までご連絡ください。
- ※他人への譲渡は絶対にしないでください。

②検査場へ搬入

- 町内集荷業者等を通じて搬入します。

③検査

- 基準値（1kgあたり100ベクレル）以下の米袋には、検査済みラベルが貼られます。検査費用は無料です。



④出荷

- ※ただし、旧町村ごとのモニタリングが終了し、出荷自粛が解除になるまでは、検査に合格した米でも利用・譲渡・販売することはできませんのでご注意ください。

注意事項 ふるい下米など30kg未満の米袋は、全袋検査機器の性能上検査できません。
全量全袋検査を受けていない米は、絶対に出荷、譲渡、自家用消費をしないでください。

～自家保有米・縁故米・自分で販売する米などの検査方法～

町内集荷業者へ一部でも出荷される方

町内集荷業者が米を集荷する際に、自家保有米なども集荷いたしますので、各業者へお申し出ください。

出荷されない方（自家保有米等のみの方）、町内集荷業者へ出荷されない方、自分で米を販売する方など

町内集荷業者が検査実施を代行しますので、各業者へお申し込みください。（申込用紙があります。）普段、町内集荷業者と取引などが無い方でも検査を受けることができますので、お気軽にお申し込みください。

※いずれの場合も費用は無料です。検査実施後、町内集荷業者がご自宅へ返却いたします。

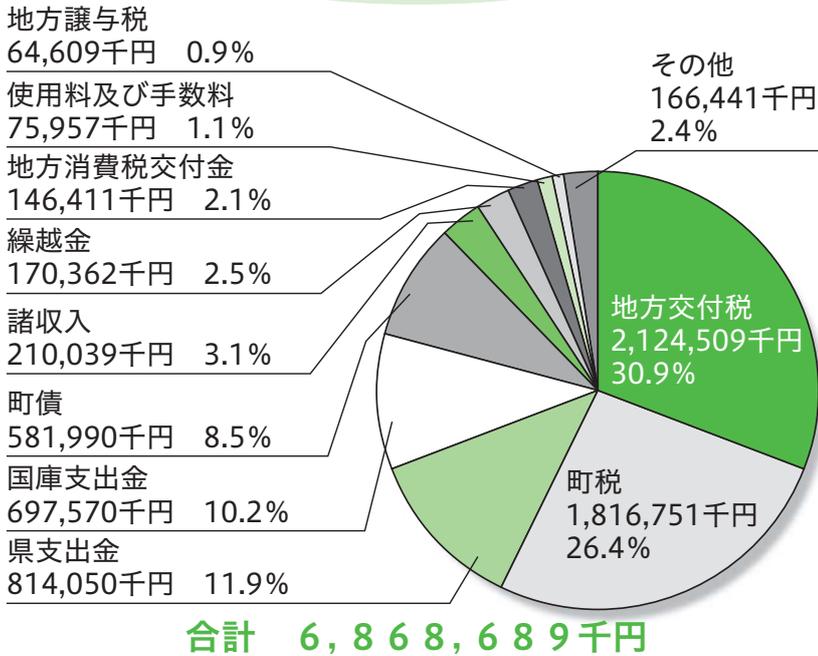
町内集荷業者 東西しらかわ農業協同組合 中部営農センター ☎0248-32-3511
石安米肥店 ☎33-3401 佐藤米肥店 ☎33-2505

■お問い合わせ

棚倉町地域の恵み安全対策協議会事務局（棚倉町役場 商工農林課内） ☎ 33-2113

図1

一般会計歳入



町の平成23年度決算（平成23年4月～平成24年3月）が9月定例議会において認定されました。地方自治法第233条第6項の規定に基づき、決算の概要についてお知らせします。

歳入

図1は、歳入を科目別に表したものです。財源の第一位は地方交付税で、歳入全体の30.9%を占めています。第二位は町税で、26.4%を占め、次いで県支出金の11.9%、国庫支出金の10.2%となっています。

主な内容を前年度と比較すると、法人町民税は、東日本大震災や世界的な景気低迷により減、固定資産税は償却資産の減少等により減となり、町税全体で、前年度比9,482万円の減となりました。

また、国庫支出金が減となったものの、地方交付税が震災復興特別交付税の交付に伴い増、県支出金、町債が増となるなど、歳入全体では、前年度比9億8,883万7千円の増となりました。

一般会計

平成23年度の一般会計決算は、歳入68億6,868万9千円に対し、歳出は64億8,892万9千円となり、3億7,976万円の黒字決算となりました。このうち、消防防災通信基盤整備事業や棚倉幼稚園改築事業等に要する財源として、2億7,865万6千円を翌年度へ繰り越し、5,100万円を財政調整基金に積み立て、残りの5,010万4千円を平成24年度予算に繰り越しました。

行政用語解説（歳入編）

- 地方交付税** 所得税、法人税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されたお金。
- 町税** 町民の皆さんから町に納めていただいた税金（町民税、固定資産税、町たばこ税など）。
- 県支出金** 事業など特定の目的の経費として県から交付されたお金。
- 国庫支出金** 事業など特定の目的の経費として国から交付されたお金。
- 町債** 大きな事業を行うために、国や県、金融機関から借りたお金。
- 諸収入** 預金利子や貸付金の元利収入などのお金。
- 繰越金** 予定していた事業の内容変更や経費の節減等により余ったお金を翌年度に使うもの。
- 地方消費税交付金** 皆さんに納めていただいている消費税の中から、人口など一定基準により町に交付されたお金。
- 使用料及び手数料** 施設等の使用や特定の事務によって利益を受ける人に、その経費の全部または一部を負担していただくお金。
- 地方譲与税** 国税として徴収した税を地方公共団体に対して譲与するお金。
- その他** 繰入金、分担金及び負担金、財産収入、地方特例交付金、ゴルフ場利用税交付金、寄付金、自動車取得税交付金などが含まれています。

行政用語解説（歳出編）

- 民生費** 高齢者、障がい者、児童などの福祉全般の事務事業に使ったお金。
- 総務費** 防犯、課税徴収、住民窓口、選挙、基金積立金など、町の総括的な事務に使ったお金。
- 教育費** 幼稚園、小・中学校運営の費用や、文化センター、図書館、体育館などの教育施設の事務事業に使ったお金。
- 衛生費** 保健衛生、ごみ処理など、健康で衛生的な生活のために使ったお金。
- 災害復旧費** 災害によって生じた公共施設等の被害の復旧に使ったお金。
- 公債費** 町債の発行の際に定められた条件により、毎年度必要とする元金の償還及び利子の支払いに使ったお金。
- 土木費** 道路、河川、住宅管理などに使ったお金。
- 消防費** 白河広域圏に対して町が常備消防費として負担したお金や消防団の運営、消防施設の維持管理などに使ったお金。
- 農林水産業費** 農業、林業、畜産振興などに使ったお金。
- その他** 商工費、議会費、労働費、諸支出金が含まれています。



主な歳出の内訳

民生費 16億8,310万5千円

○子ども手当費	320,686千円
○保育所運営費	204,142千円
○障害者自立支援法施行事業費	178,451千円
○介護保険特別会計繰出金	155,787千円
○後期高齢者医療広域連合負担金	143,598千円
○災害救助費	104,402千円

総務費 12億8,150万7千円

○財政管理費	468,352千円
○ルネサンス棚倉費	136,675千円
○情報管理費	49,458千円
○財産管理費	49,370千円

教育費 10億4,637万6千円

○小・中学校、幼稚園費	485,559千円
○社会教育費	269,563千円
○学校給食センター費	156,277千円

衛生費 5億2,186万5千円

○東白衛生組合負担金	211,587千円
○水資源対策費	137,864千円
○各種検診健康相談事業費	51,104千円

災害復旧費 4億4,523万9千円

○文教施設災害復旧費	294,548千円
○土木施設災害復旧費	91,457千円
○農林水産施設災害復旧費	49,880千円

公債費 4億570万8千円

○長期償還元金支払	340,417千円
○長期償還利子支払	65,291千円

土木費 3億6,100万8千円

○公共下水道事業特別会計繰出金	160,930千円
○社会資本整備総合交付金事業	35,259千円
○住宅維持管理費	33,022千円

消防費 2億7,212万1千円

○白河広域圏常備消防費	179,947千円
○消防団員福祉費	26,275千円
○消防団運営費	21,002千円

農林水産業費 1億5,538万5千円

○農業集落排水事業特別会計繰出金	45,718千円
○水田営農対策事業費	9,959千円

商工費 1億4,047万7千円

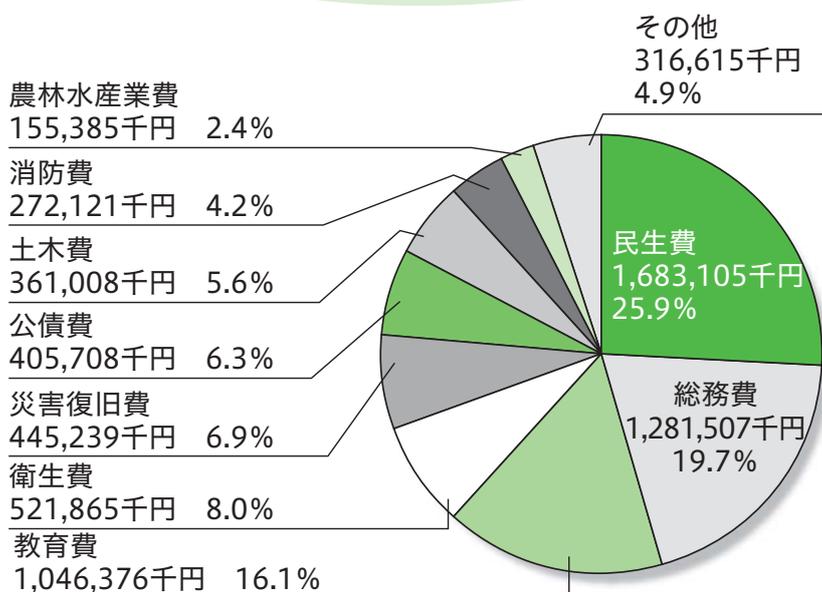
議会費 1億1,869万5千円

労働費 5,022万2千円

諸支出金 722万1千円

図2

一般会計歳出



合計 6,488,929千円

歳出

図2は、歳出を目的別に表したもので、第一位は民生費で、16億8,310万5千円となり歳出全体の25.9%を占めています。第二位は総務費で、12億8,150万7千円となり19.7%を占めており、第三位は教育費で、10億4,637万6千円となり16.1%を占めています。以下、衛生費、災害復旧費、公債費、土木費、消防費、農林水産業費の順となっています。

主な内容を前年度と比較すると、東日本大震災及び台風15号に伴う公共施設等の災害復旧費の増、被災者支援事業の実施による民生費の増等により、歳出全体では前年度比で8億8,743万9千円の増となりました。

これらの歳出を町民一人あたりの行政経費として算出すると、一人あたり43万386円となり、前年度比で6万3,126円の増となりました。



◀耐震補強改修工事が完了した棚倉中学校屋内運動場



◀災害復旧工事が完了した城跡周辺

平成23年度 決算報告

○特別会計の状況

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引残高	主な内容
国民健康保険特別会計	1,630,953	1,511,797	119,156	歳入：国庫支出金、国民健康保険税、療養給付費交付金等 歳出：保険給付費、老人保健拠出金等
後期高齢者医療特別会計	119,110	118,685	425	歳入：後期高齢者医療保険料、繰入金、繰越金等 歳出：後期高齢者医療広域連合納付金、諸支出金等
介護保険特別会計	965,600	948,178	17,422	歳入：保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、繰入金等 歳出：保険給付費等
簡易水道事業特別会計	45,287	42,823	2,464	歳入：水道使用料、繰入金等 歳出：簡易水道管理費、戸中給水施設管理費、公債費等
公共下水道事業特別会計	326,038	325,031	1,007	歳入：受益者負担金、国・県支出金、繰入金、町債等 歳出：浄化センター管理費、汚水管渠建設費、公債費等
農業集落排水事業特別会計	67,769	67,429	340	歳入：分担金、施設使用料、繰入金等 歳出：施設管理費、公債費等
宅地用地取得造成事業特別会計	74	21	53	歳入：前年度繰越金等 歳出：役務費（広告料）
霊園整備事業特別会計	2,356	1,875	481	歳入：霊園永代使用料及び管理料、前年度繰越金等 歳出：霊園維持管理事業費

○水道事業会計状況

(単位：千円)

	収入	支出	差引残高	水道工事の主な状況
収益的収支（消費税抜き）	380,756	368,830	11,926	送水ポンプ取替工事、石綿セメント管更新工事
資本的収支（消費税抜き）	70,899	232,201	△161,302	

※資本的収支の不足額については、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補てんされました。

財政の健全性に関する比率を公表します

平成19年度決算から、地方公共団体の財政の健全性を判断する指標として「健全化判断比率」(①「実質赤字比率」、②「連結実質赤字比率」、③「実質公債費比率」、④「将来負担比率」)及び公営企業における⑤「資金不足比率」の公表が義務付けられています。

これは、平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づくもので、地方公共団体の財政の早期健全化・財政の再生・公営企業の経営の健全化を促進するための制度として、毎年度決算に基づき各比率を算出、監査委員の審査及びその意見を付して議会へ報告し、町民のみなさまへ公表することになっています。

上記の指標には、それぞれ目安となる基準が設けられています。①から④のいずれかが「早期健全化基準」以上の場合、「財政健全化計画」を定め、自主的に健全化を図っていくこととなり、さらに、①から③のいずれかが「財政再生基準」以上の場合には、自主的な健全化は困難として「財政再生計画」を定め、総務大臣に報告、同意を得て財政の再生を図らなければなりません。

また、⑤について「経営健全化基準」以上の場合は、「経営健全化計画」を定め自主的に経営の健全化を図っていかねばなりません。

棚倉町の『健全化判断比率』と『資金不足比率』について

健全化判断比率

(単位：%)

	平成23年度 棚倉町	早期健全化 基準	財政再生 基準
①実質赤字比率	—	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
③実質公債費比率	14.8	25.0	35.0
④将来負担比率	59.8	350.0	

※実質赤字額及び連結実質赤字額がないため「—」表示しています。

⑤資金不足比率

(単位：%)

会計の名称	平成23年度 棚倉町	経営健全化 基準
上水道事業会計	—	20.0
公共下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0
簡易水道事業特別会計	—	20.0
宅地用地取得造成事業特別会計	—	20.0

※資金不足が生じていないため「—」表示しています。

健全化判断比率、資金不足比率ともに監査委員の審査及びその意見を付して9月定例議会へ報告いたしました。上記のとおり、棚倉町の指標は「早期健全化基準」及び「経営健全化基準」を下回っています。

■平成23年度 決算報告に関するお問い合わせは 総務課 財政係 ☎33-2111

上下水道課からのお知らせ ～10月1日は『浄化槽の日』です～

町では、汚水対策として公共下水道や農業集落排水と併せて、個別（合併処理）浄化槽の設置整備と普及を進めています。日々の生活を快適にするため、「水の大切さ」や「排水をきれいにする」ことについて考えてみましょう。

合併浄化槽を設置予定の方へ

町では、合併浄化槽を設置した方に対し、補助金を交付しています。設置の際に、人槽によって下記の補助金が交付されますので、お早めに申し込みください。なお、補助対象地域は、公共下水道事業認可区域及び逆川地区農業集落排水事業区域を除く地域内となります。

補助金額 合併浄化槽の設置に要する費用で、次の表の額を限度とします。

※処理対象人員が10人槽以下であること。

①設置補助限度額

人槽区分	既存建物の一部または全部が残される場合	新築及び更地にした上での建替えの場合	人槽基準 (住宅の場合家屋等延床面積)
5人槽	332,000円	166,000円	130㎡以下⇒小家族住宅用
6～7人槽	414,000円	207,000円	130㎡を超える⇒普通住宅用
8～10人槽	548,000円	274,000円	台所及び浴室が2箇所以上 (二世帯・大家族住宅用)

②撤去補助限度額（既存の建物の一部または全部が残される場合のみ対象）

区 分		補助限度額
単独処理浄化槽撤去	撤去した浄化槽跡地にやむを得ない理由により、新たな浄化槽を設置できない場合で、同一敷地内に合併浄化槽を設置する場合	45,000円
くみ取便槽撤去		30,000円

※補助金交付申請にあたっては、当該年度の予算の範囲内となります。

なお、既存建物の一部または全部が残される場合の補助金については、すでに応募多数のため、予算枠がわずかとなっておりますので、計画されている方は上下水道課までお問い合わせください。

補助事業の進め方 申請用紙は、上下水道課にあります。補助の対象となるためには、条件等がありますので、事前にお問い合わせください。

申込締切日 11月20日(火)

■お問い合わせ 上下水道課 ☎ 33-2119

行政相談を開催します

行政相談委員は、総務大臣が委嘱するもので、役所（国、県、町）などの仕事についての苦情や困っていること、意見・要望を受け付け、住民の皆さんと関係行政機関等との間に立って、その解決のお手伝いをするものです。

行政相談委員はいつでも自宅で相談に応じています。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

日 時 10月16日(火)

午前10時～午後3時

場 所 子どもセンター

会議室（1階）

■お問い合わせ

総務課 行政係 ☎ 33-2111



行政相談委員
藤田 喜作さん
強梨字岡ノ内78
☎ 35-2026

「り災証明書」に係る被害家屋調査の申請受付終了について

東日本大震災から1年半が経過し、この震災を原因とする「り災証明書」の新規発行は、ほとんど無くなってきております。そのため、平成24年10月31日(水)をもって、被害家屋調査の申請受付を終了いたしますので、「り災証明書」が必要な方でまだ調査をされていない方は、お早めに申請してください。

なお、「り災証明書」の再発行につきましては、引き続き受付いたします。

■お問い合わせ

税務課 ☎ 33-2118

給与・定員管理公表

町では、一般行政職員など130名に給与を支給していますが、その実態について、棚倉町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、概要をお知らせします。

なお、ここに用いている数値は、平成24年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」及び「地方公共団体定員管理調査」等を基にしています。

◎職員の任免及び職員数に関する状況

職種別採用者数	一般行政職	5人	その他	1人			
事由別退職者数	定年	5人	勸奨	4人	自己都合	1人	
常勤の職員数 (H24.4.1)	課長他	課長補佐	係長・主任主査	主査	主任主事	主事	
	12人	19人	29人	34人	7人	10人	
						一般職員小計	111人
	保健師	幼稚園教諭				専門職小計	19人
	3人	16人				職員合計	130名

【部門別職員数の状況と定員適正化計画の目標及び進ちょく状況】

定員適正化計画は、平成23年度に見直しを行い、目標年度を平成28年度に設定し、今年度が見直し後1年目の取り組みとなります。平成24年度の管理目標は132名で目標を達成していますので、今後も引き続き定員の適正化に努めます。

【部門別職員数の状況】

	一般行政部門								特別行政部門	普通会計	公営企業会計部門				合計
	議会	総務企画	税務	民生衛生	商工労働	農林水産	土木	小計			水道	下水道	その他	小計	
平成23年	3	27	10	19	4	7	8	78	38	116	6	5	7	18	134
平成24年	3	27	9	18	3	7	8	75	38	113	5	5	7	17	130
差引	0	0	△1	△1	△1	0	0	△3	0	△3	△1	0	0	△1	△4

【定員適正化計画の進ちょく状況】

部門	区分	進ちょく状況(実績)						計
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
一般行政	増減		1	△4	△2	△5	△3	△13
	職員数	88	89	85	83	78	75	
特別行政(教育)	増減		0	△1	△2	△3	0	△6
	職員数	44	44	43	41	38	38	
公営企業等 (水道、下水、国保)	増減		0	0	0	△3	△1	△4
	職員数	21	21	21	21	18	17	
計	増減		1	△5	△4	△11	△4	△23
	職員数	153	154	149	145	134	130	

給与・定員管理公表

◎職員等の給与の状況

【初任給及び学歴・経験年数別平均給料月額状況】

区分	初任給	経験年数			
		2年	10年	20年	
一般	大学卒	175,100円	187,200円	262,500円	363,100円
行政職	高校卒	142,500円	151,000円	216,200円	307,600円

【級別職員数】

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務	主事	主任主事	主査	係長 主任主査	課長補佐	課長	
職員数	13人	7人	38人	38人	22人	12人	130人
構成比	10.0%	5.4%	29.2%	29.2%	17.0%	9.2%	100.0%

【人件費の状況（平成23年度普通会計決算）】

住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(C)	人件費率(C/A)
(24,331現在)	千円	千円	千円	%
15,077	6,486,509	101,557	1,124,176	17.3

【職員給与費の状況（平成23年度普通会計決算）】

給与額	内 訳		
	給 与	期末・勤労手当	その他の手当 (退職手当を除く)
千円	千円	千円	千円
696,317	436,032	169,957	90,328

◎職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

職員の勤務時間	勤務時間：午前8時30分～午後5時15分 (月曜日～金曜日) 休憩時間：正午～午後1時まで
勤務条件の状況	指定された課(室)のみ、昼休み窓口交代勤務有

◎職員の分限・懲戒処分の状況（平成23年度）

分 限 処 分			懲 戒 処 分			
休職	降任	免職	戒告	減給	停職	免職
1	—	—	—	—	—	—

◎職員研修の状況（平成23年度）

研修名	人数	研修先	備考
基本研修	21	ふくしま自治 研修センター	職場外研修
幹部セミナー	1	ふくしま自治 研修センター	職場外研修
職業紹介責任者講習会他	2	(社)全国民営職業 紹介事業協会他	職場外研修
合計	24		

【特別職の報酬等の状況】

給 料 (報酬) 月 額			期末手当
給 料	町 長	790,000円	(支給割合) 6月期1.40月分 12月期1.50月分 計 2.90月分
	副町長	634,000円	
	教育長	599,000円	
報 酬	議 長	323,000円	計 2.90月分
	副議長	246,000円	
	議 員	225,000円	

【職員の手当の状況】

期末勤労手当	区 分	6月期	12月期	計
	期末手当		1.225月分	1.325月分
勤労手当		0.675月分	0.675月分	1.350月分
退職手当	支 給 率	退職事由	自己都合	定年・勤奨
		勤続20年	23.5月	30.55月
		勤続25年	33.5月	41.34月
		勤続35年 最高限度	47.5月 59.28月	59.28月 59.28月
管理職手当	管理または監督の地位にある職員に対し支給される手当			
特殊勤務手当	危険、困難な業務に従事した職員に対し支給される手当			
時間外勤務手当	正規の勤務時間を越えて勤務した際に支給される手当			
扶養手当	配偶者やそれ以外の扶養親族がいる職員に対し支給される手当			
住居手当	借家の家賃に応じ支給される手当 (上限27,000円)			
通勤手当	公共交通機関、交通用具使用者に利用金額、通勤距離に応じ支給される手当			

【平均年齢及び平均給料月額の状況】

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	42歳9月	335,300円

◎職員の福祉・利益の保護の状況（平成23年度）

【職員の健康診断の状況】

区 分	対象者	受診者	未受診者	受診率	備 考
職員健康診断の受診状況	136人	132人	4人	97.06%	人間ドック受診含む

【公務災害等の状況】

公務災害の状況		通勤災害の状況	
認定申請件数	0件	認定申請件数	0件
認定件数	0件	認定件数	0件
非認定件数	0件	非認定件数	0件
未決件数	0件	未決件数	0件

■給与・定員管理公表に関するお問い合わせは 総務課 行政係 ☎33-2111

城下町棚倉わくわくフェスタ2012開催!

と き：11月3日(祝) 午前9時30分～午後3時

と ころ：ルネサンス棚倉 (雨天決行 荒天の場合一部変更あり)

棚倉町の産業振興と子どもたちの体験活動の場を提供することを目的に、今年も「城下町棚倉わくわくフェスタ2012」を開催します。震災や風評被害の影響に負けないような楽しいイベントをたくさん用意しています。皆様のご来場をお待ちしております。

《イベント内容》 ※内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

◆ルネサンス棚倉駐車場 (メイン会場)

・ステージイベント

……クラウンジュカのマジック・ジャグリング・バルーンショーのほか、棚倉中学校吹奏楽部、修明高校吹奏楽部、町内文化団体等が出演

・商工農林業コーナー

……地元特産品等の展示販売、修明高校による学校農産物の販売、町内企業のPRなど

・風評被害一掃コーナー

……棚倉町産の農産物等の安全性をPR

・公共コーナー

……木工細工の製作、羽根つきJAPAN in 棚倉、水郡線利用促進啓発、自衛隊車両の展示、災害用マンホールトイレの展示など

・模擬店コーナー

……来場者に飲食物等の販売

・フリーマーケット

……家庭のリサイクル品などの販売

・抽選コーナー

……先着1,000名に豪華賞品が当たる抽選券を配布

・城下町棚倉御庭番忍者レース

◆ルネサンス棚倉インドアテニスコート

・科学実験コーナー

……幼稚園児や小・中学生を対象とした科学実験コーナー

・ロボットの展示・実演コーナー

……埴工業高校電気部の生徒がロボット競技大会のために製作したロボットの展示・実演

◆ルネサンス棚倉わんぱく広場

・アミューズメントコーナー

……フワフワスーパーマリオの設置

◆ルネサンス棚倉多目的広場

・たなぐらわくわくキックベースボール大会

参加者募集中!

小学生の部16チーム、一般の部8チーム (各チーム12名以内)

お問い合わせ・お申し込みは、総合体育館 (☎33-3160) まで。

※10/25締切



○女性ピエロ「クラウンジュカ」の楽しいステージ

魅せてくれます! マジック・ジャグリング (ボール、スカーフ、お皿、カップ、デビルステッキ)・バルーンマジックなど、わくわく楽しい魅力いっぱいのステージです。

出演予定時間

10:40頃及び13:30頃の2回(各回30分)



◆一般来場者駐車場 (棚倉運動広場)

駐車場から会場までシャトルバスを運行します。(会場までのお車の乗り入れはできません。)

■お問い合わせ

城下町棚倉わくわくフェスタ実行委員会事務局 (棚倉町役場 商工農林課内) ☎33-2113

第35回 秋の文化祭

主催 第35回秋の文化祭実行委員会 共催 棚倉町教育委員会
お問い合わせ 生涯学習課（文化センター内） ☎33-0111

盆栽展

とき 10月26日(金)
～28日(日)

会場 文化センター

内容

棚倉町盆栽愛好会
による秋の盆栽展



親善囲碁大会

とき 10月28日(日)

会場 文化センター

内容

棚倉囲碁連盟
による親善大会



将棋大会

とき 11月18日(日)

会場 ルネサンス棚倉

内容

棚倉町将棋愛好会
による親善大会



合 同 発 表 会

会 場 文化センター

展 示 部 門

とき 11月3日(土)～11月5日(月)

時間 9時～17時（5日は12時まで）

内容 写真展、随詩展、陶芸展、パッチワーク展
絵画展、版画展、盆栽展、俳句展、短歌展
ひょうたん展、菊花展、華道展、書道展、押し花展

11月4日(日)のみ開催

茶道発表会 10時～15時まで

香道体験教室 10時～14時まで

参加団体等 棚倉フォトクラブ、棚倉随詩会
棚倉陶芸クラブ、パッチワーク趣味の会
棚倉絵画愛好会、棚倉版の会、棚倉町盆栽愛好会
棚倉俳句会、棚倉二七短歌会、棚倉ひょうたん会
棚倉菊花愛好会、近津菊花愛好会、棚倉華道会
赤沼書道塾、煌墨院、押し花教室、棚倉茶道会
松隠会たなぐら、小・中学生（絵画・書道）

芸 能 部 門

とき 11月11日(日)

時間 10時開場 10時30分開演

内容

大正琴、詩舞、詩吟、マンドリン、盆唄踊り
民謡民舞、太極拳、和太鼓



参加団体等 棚倉大正琴愛好会、棚倉詩舞会
棚倉詩吟会、棚倉マンドリンクラブ
棚倉盆唄踊り保存会、棚倉民謡民舞連合会
棚倉太極拳クラブ、六万石太鼓

菊花展（近津）

とき 11月1日(木)
～3日(土)

会場 山本不動尊

内容

近津菊花愛好会
による菊花展



俳句会

とき 10月15日(月)

会場 保健福祉センター

内容

棚倉俳句会
による俳句大会



短歌大会

とき 11月25日(日)

会場 文化センター

内容

棚倉二七短歌会
による短歌大会



国民年金保険料は 社会保険料控除の 対象になります



国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象になります。年末調整や確定申告の手続きで国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年一年間（1月1日から12月31日まで）に納付（納付見込みを含む。）した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要です。

毎年11月初旬に、一年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構から送付されますので、大切に保管してください。また、年の途中から国民年金に加入した場合などで、10月2日以降に今年初めて保険料を納付する方については、翌年2月初旬に同様の証明書が送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、その納付額の全額が納付した方の所得税等の控除対象になりますので、年末調整等の手続きの際にはご家族分の証明書も申告書に添付のうえ申告してください。

■お問い合わせ 日本年金機構 ☎0570-05-1165（ねんきんダイヤル）

※通話料金は、一般固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。

ただし、携帯電話の場合は全額お客様負担となります。

※I P・PHSからは☎03-6700-1165（こちらの番号の通話料は、全額お客様負担となります。）

国保『保険証』の更新時期です

10月1日からは、新しく更新された国民健康保険被保険者証（一人一枚のカード式）をお使いください。新しい保険証は、9月末頃に簡易書留郵便にて郵送しています。

保険証の記載内容が正しいか確認してください

①加入者は間違っていますか？

国保の加入・脱退は届出が必要です。特に職場の健康保険に加入した時や、職場をやめた時は、いずれも届出が必要になりますので忘れずに行ってください。なお、保険証に記載されている被保険者に、誤りがないか確認してください。

②その他記載内容に間違いがあった場合には、すぐに連絡してください。

※来年の更新までの間に75歳に到達される方は、後期高齢者医療保険に移行するため、有効期限が誕生日の前日までとなっています。

まだ受け取っていない方

新しい保険証は、9月末の週に簡易書留郵便にて郵送していますが、不在のため受け取っていない方については、10月1日から役場住民課窓口で受け取れます。

古い保険証は返却してください

古い保険証は、10月末までに役場住民課に返却してください。なお、役場に来られない場合は郵送等でも構いません。

保険証の取り扱いにご注意ください

紛失や破損したときは、速やかに届け出て再交付を受けてください。コピーでの使用は禁止されています。

国民健康保険 被保険者証	有効期限	年 月 日
記号	番号	性別
氏名		
生年月日		年 月 日
資格取得年月日		年 月 日
交付年月日		年 月 日
世帯主氏名		
住所		
保険者番号		
保険者名	棚倉町	

■お問い合わせ

住民課 国保年金係 ☎33-2116

子どもセンターだより

■お問い合わせ ☎ 57-5310 FAX 33-2463

E-mail kodomocenter@vivid.ocn.ne.jp

おひさまくらぶ (育児サークル) 情報

- ◆日時 10月10日(水) 午前10時～
- ◆場所 ルネサンス棚倉乗馬クラブ
- ◆対象 幼稚園入園前の子と保護者
- ◆内容 乗馬体験・おにぎり昼食会
- ◆持ち物 飲み物 (昼食会に参加の場合はおにぎり・レジャーシート)
- ◆その他 初めて参加される方は事前申し込みが必要です。10月5日までに、子どもセンターまで連絡ください。(年会費400円が必要になります。当日ご持参ください。)

会員交流日

- ◆日時 ⇒ 毎月第1火曜日
午前10時30分～正午
- ◆場所 ⇒ 子どもセンター
どなたでもお気軽にご参加ください

すくすくルーム (子育て講座)

- ◆日時 10月16日(火) 午前10時～
- ◆場所 子どもセンター
- ◆対象 小学校入学前の子と保護者
- ◆内容 手あそび・歌あそび
「腹話術の大ちゃんと遊ぼう!!」

おはなし会・ミニシアター

- ◆日時 10月27日(土) 午前10時～
- ◆場所 子どもセンター
- ◆内容 紙しばい、手あそび、
絵本の読み聞かせ など
ふるってご参加ください!



山岡子ども教室が
開級しました



絵本の
読み聞かせ

子育てを支援しています

昼間仕事等により保護者のいない家庭の児童を対象に、児童の安全・安心な居場所づくりを進め、遊びを主とする活動を行い、児童の健全育成を図ることを目的に実施しています。(対象児童は小学1年～3年までです。)

現在、棚倉は子どもセンターにおいて、社川、近津は各小学校において実施しています。

社川児童クラブ



隔月に誕生会を実施し、みんなでお祝いをしました。

棚倉児童クラブ



町老人クラブ連合会の「ふれあい交流子育て支援事業」として楽しく交流しました。

近津児童クラブ



子ども教室と合同で、近津商店会の皆さんから太鼓の指導を受けました。





■お問い合わせ・お申し込みは 保健福祉センター 健康福祉課 ☎33-7801 FAX33-7820

☆乳幼児健康診査

区分	対象児	実施日	受付時間	場所
3～4か月児健康診査	3～4か月児	10月3日(水)	午後12時30分～1時	保健福祉センター
1歳7～9か月児健康診査	平成23年1月24日～3月25日生	10月25日(木)		

◆持参するもの 3～4か月児健康診査：母子健康手帳、問診票、バスタオル
1歳7～9か月児健康診査：母子健康手帳、問診票、歯ブラシ・コップ

☆休日当番医

10月の当番医			11月の当番医		
日(曜日)	医療機関名	電話番号	日(曜日)	医療機関名	電話番号
7日(日)	東館診療所(矢祭町)	46-3165	3日(土)	塙厚生病院(塙町)	43-1145
8日(月)	大木医院(棚倉町)	33-2424	4日(日)	木村医院(矢祭町)	46-3528
14日(日)	金澤医院(矢祭町)	46-2312	11日(日)	あらまちクリニック(棚倉町)	33-8018
21日(日)	東白川中央医院(棚倉町)	33-3263	18日(日)	和田医院(棚倉町)	33-2012
28日(日)	おおひら整形外科クリニック(棚倉町)	33-9468	23日(金)	東館診療所(矢祭町)	46-3165
			25日(日)	大木医院(棚倉町)	33-2424

母子健康手帳の交付

妊娠とわかったらすぐに母子健康手帳の交付を受けましょう。

◆交付月日

10月5日(金)、12日(金)、19日(金)
26日(金)、11月2日(金)

◆交付場所 保健福祉センター

◆交付時間 午後4時～4時30分

※交付日以外も受付可能ですが、事前にご連絡ください。



☆「こころのやすらぎ講座」のご案内

◆日時 10月19日(金)

午後1時30分～3時30分

◆場所 保健福祉センター 研修室

◆内容 「大切にしよう 心の健康」

◆講師 針生が丘病院 大森 洋亮先生

※受講を希望される方は、下記までお申し込みください。

■お問い合わせ・お申し込み

健康福祉課 健康づくり係 (保健福祉センター内)
☎33-7801

献血にご協力ください

◆実施日 10月5日(金)

実施時間	実施場所
8:30～10:00	藤田建設工業(株)
10:30～12:00	(株)リオンドールコーポレーション棚倉店
13:30～14:30	トヨタカローラ福島(株)棚倉店
15:15～16:45	ユニ・チャームプロダクツ(株)福島工場

☆「思春期青年期の心に寄り添う講演会」のお知らせ

◆日時 10月24日(水) 午後1時30分～

◆場所 県南保健福祉事務所

◆参加費 無料

◆申込方法 事前に電話やファックスによりお申し込みください。

※なお、引きこもりについての相談も随時受け付けています。

■お問い合わせ・お申し込み

県南保健福祉事務所 (県南保健所)

保健福祉課 障がい者支援チーム

☎0248-22-5649 FAX0248-22-5451

☆講演会のお知らせ

◆日時 10月23日(火)

午後1時30分～3時

◆場所 保健福祉センター 研修室

◆演題 「検診(健診)と生活習慣病」

◆講師 財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院 院長 岩波 洋先生

◆定員 80名

※受講を希望される方は、下記までお申し込みください。

■お問い合わせ・お申し込み

健康福祉課 健康づくり係 (保健福祉センター内)
☎33-7801

☆電子式線量計（積算式）の貸し出しについて

町では町民の方に線量計の貸し出しを行っています。ご希望の方は、保健福祉センターへお申し込みください。

電子式線量計による測定

◆測定回数（期間） 1回（1か月間）

◆測定方法 ①保健福祉センターの窓口で申請し、電子式線量計の貸与を受けてください。受け取った時点で測定開始となります。

②測定期間中は、ポケットなどに入れて、できるだけ身に付けてください。（身に付けることが困難なときは、本人の近くに置いてください。）

③小さなお子さんの場合は、保護者など近くにいる方が身に付けて、できるだけ本人の近くで測定してください。

④1か月後（返却指定日）に保健福祉センターへ返却してください。返却した時点で測定終了となります。

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ・お申し込み

健康福祉課 健康づくり係（保健福祉センター内） ☎ 33-7801



気軽にはじめよう ウォーキング

過ぎしやすく、スポーツの秋と言われる季節となりました。性別年齢に関係なく、気軽に簡単にいつでもどこでも取り組める「ウォーキング」について、話していきたいと思えます。

◆ウォーキングの効果

①心肺機能が高まる

ウォーキングによって心拍数が多くなり、体内に酸素を取り込む能力が高まります。

②骨や筋力が強くなる

歩くことにより、骨や筋肉に刺激を与え、骨を丈夫にし、筋力低下を防ぎます。

③血行が良くなる

血管が刺激され、身体中の血液の流れが良くなります。

④生活習慣病予防
運動を継続すると血液の循環がよくなり、HDL（善玉）コレステロールが増え、動脈硬化などが予防されます。

⑤ストレス解消

血液の循環が良くなり、自律神経のバランスが良くなると言われています。周りの景色を楽しみながら行うことがストレス解消に役立ちます。

◆ウォーキングのポイント

強度・速さ
ウォーキングしながらおしゃべりが出来る程度の運動強度です。汗をうっすらかく程度。速さは、分速100メートル（時速6キロ）程で運動効果が上がります。

歩き方

腕をしっかりと振って、少し早足で歩き、歩幅は大きめが良いでしょう。

時間・頻度

1週間に4〜5日程が良いでしょう。1回の実施時間は、20〜30分以上を心がけましょう。有酸素運動は、20分以上行うと効率よく脂質を燃焼します。

忙しい方は、こまめに実施し、トータルで20分以上上となっても効果は得られます。

ウォーキングを行う時間帯

食後2〜3時間後くらいが良いと言われています。空腹時ですと、血糖値が下がっており体調を崩しやすいと、食後すぐであると、消化しにくくなってしまうので、避けた方が良いでしょう。また、夏場などの暑い時期はなるべく日中の日差しが強い時間帯は避けましょう。

注意点

ウォーキングの前にしっかりと水分を摂り、ウォーキング中にも水分補給をこまめに行うようにしましょう。

皆さんもこの機会に、自分の健康について振り返り、健康づくりの活動に参加してみましよう。

10月10日は、

県民健康の日です

県民一人ひとりが、「自分の健康は自分で守る」という自覚を高め、健康づくりを実践することを目的として平成13年に制定されました。

10月の学習予定について

	地区名	学習日	時間	活動内容	場所
ふれあい学級	棚倉	10月3日(水)	9:10~11:20	小学生との交流	棚倉小学校
	社川	10月2日(火)	10:10~11:50		社川小学校
	高野	10月15日(月)	10:20~11:10		高野小学校
	近津	10月4日(木)	9:30~10:15		近津小学校
	山岡	10月10日(水)	9:30~11:30	健康体操	山岡小学校
寿大学	学習日	時間	講座名	場所	
	10月23日(火)	9:30~11:30	演歌 俳句	文化センター	
	10月24日(水)	9:30~11:30	園芸・盆栽 民謡		
	まなびと学	学習日	時間		講座名
10月25日(木)		9:30~11:30	きらきら輝く不思議な世界 (万華鏡作り)		文化センター

■お問い合わせ 生涯学習課（文化センター内） ☎ 33-0111

生涯学習情報誌

ふれあい



生涯学習課

福島県芸術祭・開幕行事に参加しました

9月2日(日)、矢吹町文化センターで開催された第51回福島県芸術祭の開幕行事に、棚倉町からは棚倉大正琴愛好会（けやきの会）が出演し、「北国の春」、「風雪流れ旅」の2曲を演奏しました。



棚倉町文化団体連絡協議会 加盟団体を紹介します！ ～見学・参加してみませんか？～

コーラスたなくら

代表 関川 房枝 (☎ 33-4665)
 会員数 10名
 活動日 毎週木曜日 午後7時30分～9時
 場所 文化センター
 (アトリエまたはリハーサル室)

団体から一言

「優しい先生のもと、楽しく練習しております。
 合唱に興味のある方、ぜひご参加ください！」

図書館だより

皆さんの読書の楽しみを広げる場所として巡回文庫をぜひご利用ください。

小さなとしょかん巡回文庫
 わたしが係りです。
 どうぞよろしく



堤文庫

近藤 幸子さん
 (近藤亥市さんの自宅)

利用は

毎日 10:00～16:00

文庫には、児童書・絵本・小説・料理・健康・歴史
 教育・園芸・・・などがあります。

貸出もOKです

*1人 5冊 2週間 借りられます

■お問い合わせ 町立図書館 ☎ 33-4342

ふれあい学級・寿大学合同視察研修

8月30日(木)、被災地支援として、いわき市の豊間海岸・塩屋埼灯台・薄磯海岸を視察し、スパリゾートハワイアンズではフラダンスショーを見学しました。
今回は「まなびと学園」の受講生も参加し、合計137名で交流を深めました。



倉美館情報

棚倉町文化センター ☎0247-33-9610 (チケット予約専用)

日時	事業名及び内容	チケット料金	主催
10月20日(土) 開場17:30 開演18:00	ノエ・乾 と楽しい仲間たち  ★好評発売中 (良い席はお早めに)	全席指定 3,000円	倉美館 運営協会

☆休館日は、毎週月曜日・祝日です。

☆購入後の返金及び交換は一切できません。公演名、日時、座席番号などを必ずご確認の上、お買い求めください。

文化センターのグランドピアノを弾いてみませんか

- 日時** 10月26日(金)・27日(土)・28日(日) ※1人1回1時間とします。
 - 会場** 文化センター (大ホール)
 - 機種** スタインウェイ モデル 274、ヤマハCFⅢ-S
 - 対象** 町内に在住・通学している方
 - 利用料** 500円 (ただし、事前に予約申し込みが必要です。)
 - 申込方法** 文化センター窓口にて所定の申込書に記入の上、利用料を添えてお申し込みください。お申し込みは1人につき1回とします。
 - 申込受付** 10月2日(火) 午前10時から
- お問い合わせ・お申し込み 文化センター ☎ 33-9610



日 米大学のトップゴルファーによる熱戦

9月11日から13日までの3日間、棚倉田舎倶楽部で、2012 トピーカップ日米大学対抗ゴルフ選手権が開催されました。

震災と原発事故の影響により2年ぶりの開催となった大会には、日本から男子6校、女子3校、アメリカから男子4校、女子2校が参加し、熱戦を繰り広げました。

団体戦は、男女ともに東北福祉大学が優勝し、個人戦では、男子は富村真治選手（東北福祉大学）、女子はキャシー・イサガワ選手（オレゴン大学）が頂点に立ちました。



ま

話

ち

題

の

TOWN TOPICS

掲載した写真はさしあげます。ご希望の方は企画情報課まで!!
また、身近な情報がありましたら、ご連絡ください。
企画情報課 ☎ 33 2 1 1 2



食 品と放射能に関して 理解を深める

9月13日、保健福祉センターで、「食品と放射能に関する説明会」が行われました。

説明会では、自治医科大学の香山教授による「放射線の健康への影響と食品の安全基準」と題した講義と、消費者庁の金田企画官による「食品中の放射性物質の新基準値」の説明が行われました。

参加者は、放射線が身体に及ぼす影響や食品の安全基準について理解を深めました。

工 事の安全と早期完成を願って

9月12日、下山本地内で、東西しらかわ農業協同組合農産物直売所兼食材提供供給施設新築工事起工式が行われました。

起工式には、関係者55名が出席し、工事の安全と早期完成を願いました。

施設の建設には町からも補助をしており、平成25年3月のオープンを目指し、工事が進められます。



感謝を込めてありがとう

9月15日、文化センターで、平成24年度敬老会が開催されました。

敬老会には、満75歳以上の高齢者2,234名（男性：813名、女性：1,421名）が招待されました。

式典では各種表彰が行われ、しあわせ金婚夫婦表彰に24組の夫婦が、フラワーラインづくり表彰の棚倉町長賞に近津第一老人クラブが表彰を受けました。



狙いを定めて…

9月11日、棚倉運動広場で、町老人クラブ連合会主催による健康づくりゲートボール大会が開催されました。

大会には、7チーム40名が参加し、残暑が厳しい中でのプレーとなりましたが、参加者は暑さに負けず白熱した試合を行いました。

大会2連覇を達成！

9月8日から9日までの2日間、いわき市で、第13回福島民友・スラッガー杯選抜少年野球交流大会が開催されました。

県内各地区と北茨城地域から20チームが参加し、トーナメント戦を行いました。

棚倉町からは、棚倉キッズスポーツ少年団が出場し、見事大会2連覇の快挙を成し遂げました。



川越市消防団との絆を深める

9月7日、川越市消防団が視察研修に訪れ、棚倉町消防団との意見交換会をルネサンス棚倉で行いました。

震災時における消防団の対応や復興状況、消防団の現況などについて意見交換されました。

なお、川越市消防団は、前日の6日にいわき市などの被災地も視察しています。

みんなのひろば



町民リレー①45

氏名…西牧 理恵さん
 住所…棚倉字西中居
 職業…事務職員
 趣味…読書・ウォーキング

「次、楽しみにしてるよ」

9月号が発行された途端、プレッシャーメールが沢山来て、私を悩ませる人達がいまいます。次はあなたの順番かも知れないのにね…ぶぶ(笑)

こうやって、冗談を言いながら過ごせる日が来るなんて想像も出来なかったあの日。地震に怯えて校庭に避難している息子達の姿を今でも覚えています。時は

流れているのに…。

夏の終わりを感じさせる24時間テレビ。今年のテーマは「未来」でした。私の大好きなグループが司会という事もあり、テレビに釘付けになりました。北斗ファミリーの親子マラソン! 家族の絆は最高でした! 人と人の繋がりに感動しました。毎年の事ながら、どの場面を見ても朝から泣いている私に息子達はうんざ

りしていました。こんな素晴らしい番組で感動しない息子達の「未来」は大丈夫なのか? と少し心配になりますが、息子達は毎年バツチリ『チャリティーTシャツ』を着て寝ています(笑) 勿論、募金もしましたよ。

私達の毎日は、必ず誰かに支えられています。今、こうして笑っていられるのも、あの時、あの場面で支えてくれた人達のお陰です。「未来」はまだまだこれからです。明日も、来年も、5年後も「未来」。ワクワクします。でもその「未来」があるのは、今を支えてくれている人達のお陰です。一日一日を大切にしたいですね。前に向かって進むのもいいけど、時には立ち止まって深呼吸して、家族や友達に感謝の手紙でも書いてみようかと思えます。

☆次回回は石井 勝也さん
 (中居野)へバトンタッチ!!



シャノン

English Corner Summer

夏



ベッキー

Becky : Hey, Shannon. How was your summer?

ベッキー : やあ、シャノン。夏はどうでしたか?

Shannon : Hi, Becky. It was fun! I went to Fukuroda Falls.

シャノン : やあ、ベッキー。楽しかったですよ! 私は袋田の滝に行ってきました。

Becky : Sounds like you had fun.

ベッキー : 楽しそうでしたね。

Shannon : What did you get up to?

シャノン : ベッキーは何をしましたか?

Becky : I visited my family in Scotland and went to the Olympic Games. I had a lot of fun, but I missed Japan... and the Japanese food! I'm glad to be back.

ベッキー : 私は家族に会いにスコットランドに行って、オリンピックにも行きました。とても楽しかったですけど、日本と日本食をよく思い出してしまいました。日本に帰ってきてよかったです!

米寿を迎えました



角田 ミナさん
(堤)
大正13年9月16日生



松本 金次さん
(玉野)
大正13年9月20日生



齋藤 淑さん
(城跡)
大正13年9月21日生



和知 フクさん
(逆川)
大正13年9月25日生



近藤 ヒサさん
(寺山)
大正13年9月27日生



宍戸 ミチさん
(西中居)
大正13年9月27日生



吉田 保壽さん
(花園)
大正13年9月27日生



おめでた (8月中の届け出)

両親の名	出生児	住所
藤田 真徳・有紀子	凌成(りょうせい)	後寺
川又 勝利・由紀	凜(りん)	西中居
緑川 浩之・由樹	環那(かんな)	上台
中川西純一・かおり	咲祈(さき)	仁公儀
高坂 英一・恵美子	琉汰(りゅうた)	北町
市川 康弘・依里	玲奈(れな)	富岡
古市 和行・美雪	琳音(りん)	寺山
石井 幸雄・有加里	紗菜(さな)	仁公儀
	翔大(しょうだい)	
菅野 智行・貴恵子	陽生(はるき)	丸内
笹島 正道・郁子	大馳(だいち)	新町
新屋 浩紀・秋江	温樹(あつき)	仁公儀
割栢 昌伸・麻衣	蒼介(そうすけ)	小爪

《お詫びと訂正》

9月号の17ページ「みんなのひろば」のおめでたの氏名に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
誤 中川西 千春 → 正 中川西 千晴

おくやみ (8月中の届け出)

亡くなった方	年齢	住所
金澤 寛二	75	金沢内
和知 フヂノ	100	中山本
鈴木 シツエ	83	一色
會笠 政彦	64	西中居
大賀 スミ子	72	花園
鈴木 トリ	90	館ヶ丘
近藤 ツヤ	98	祝部内

※「おめでた」・「おくやみ」について、掲載を希望されない場合は、企画情報課(☎33-2112)までお申し出ください。

8月分社川小学校敷地内磁界測定値を報告します

測定結果

A地点 (体育館裏自動計測器)	最高値 1.9ミリガウス
B地点 (遊歩道と送電線の一番近い場所)	8月15日手動計測による値 2.7ミリガウス

※「世界保健機関(WHO)」による磁界の許容値は、50,000ミリガウス以下です。

※1ミリガウス=1/1,000ガウス

■お問い合わせ 商工農林課 ☎33-2113

募 集

スポーツ選手激励金を交付します

スポーツで東北・全国大会等へ出場する個人及び団体への激励金を交付します。該当する方は、大会出場の10日前までに、交付申請書（町総合体育館にあります）を提出してください。

なお、申請書と一緒に、出場する大会の要項等の提出が必要です。（※申請書が提出されなかった場合は交付されませんので、該当する方は忘れずに申請してください）

対象者

町内に住所を有している個人または団体

該当大会

中央競技団体等が主催する東北・全国大会または、それに準じる大会

（フリーエントリーの大会や、
予選の無い大会出場は該当しません）

■お問い合わせ 町総合体育館 ☎ 33-3160

お知らせ

平成25年4月1日から
119番の受付先が変わります

平成25年4月1日から白河消防本部通信指令センターが業務を開始します。業務が開始されると、119番の受付先と出動が次のように変わります。

- ・現在、白河消防署・棚倉消防署・矢吹消防署で受け付けている119番は、今後「白河消防本部通信指令センター」に入ります。
- ・119番（携帯119含む）を受け付けると、「総合型位置情報通知装置」により、瞬時に通報場所が特定でき、火災や救急の種別が確認されると一番近い消防車や救急車を自動選定し、出動します。
- ・家庭の電話や携帯電話でお住まいの地域の消防署・分署に掛けるより時間が短縮され、場所も早く特定できます。
- ・119番受付から現場到着までの時間が短縮されることにより、迅速な消防・救急・救助活動が行われ、皆様の安全・安心を守ることができますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ

白河地方広域市町村圏消防本部
総務課 通信指令準備室 ☎ 0248-22-2157

お知らせ

防災行政デジタル無線の受信機貸与の
申し込みについて

防災行政無線デジタル化事業に伴い、各家庭・事業所に設置されている受信機が新しくなります。

行政区加入世帯の皆様は、10月1日付け回覧の申込書で区長さんを通じて申し込んでください。

なお、行政区未加入世帯及び事業所（個人以外）、アパート等の家主の皆様につきましては、住民課備え付けの申込書、または町のホームページからダウンロードできます申込書により申し込みください。



◎録音機能付き

申込締切 10月31日(水)まで

■お問い合わせ・お申し込み

住民課 消防環境係 ☎ 33-2116

お知らせ

石川養護学校「石養まつり」開催のお知らせ

日 時 10月27日(土)

午前9時30分～午後1時35分

場 所 県立石川養護学校 ※桜が丘学園に隣接

内 容

- ステージ発表（小学部・中学部・高等部による劇や音楽等の発表）
- 作品展示（各学級で制作した作品の展示）
- 作業製品展示販売（中学部や高等部が「作業学習」の時間に制作した和紙製品や木工製品、窯業製品、縫製品等を販売）
- ※PTAバザー（石養まつりのイベント一切が終了してから開催）
- ☆作業製品はすべてが手作りです。一度手にとってご覧ください。
- ☆上履き・スリッパなどをご持参ください。
- ☆食堂は用意してありませんので、必要に応じて昼食をご持参ください。

■お問い合わせ

県立石川養護学校 ☎0247-26-5544

町内放射線測定値を報告します

城跡公園		棚倉駅前		関口集会所	
9/18	0.22/0.22	9/18	0.16/0.22	9/18	0.18/0.20
仁公儀集会所		逆川交差点		上台集会所	
9/18	0.21/0.23	9/19	0.13/0.17	9/19	0.16/0.17
玉野屯所		福井集会所		天王内集会所	
9/19	0.16/0.16	9/19	0.22/0.34	9/19	0.27/0.33
瀬ヶ野集会所		富岡屯所		福岡集会所	
9/20	0.27/0.35	9/20	0.28/0.32	9/20	0.22/0.20
強梨生活改善センター		大梅集会所		戸中屯所	
9/20	0.26/0.32	9/20	0.23/0.26	9/20	0.30/0.32
近津駅前		八槻中央集会所		下山本集会所	
9/21	0.13/0.13	9/21	0.19/0.24	9/21	0.18/0.22
山本生活改善センター		下手沢集会所		岡田集会所	
9/21	0.27/0.53	9/21	0.19/0.23	9/19	0.15/0.17

※左：地上1m / 右：地上10cmでの測定値(単位: μSv)

■お問い合わせ 住民課 ☎ 33-2116

水道水測定値を報告します

9月11日採水 (芝原浄水場は9月12日)

(単位: Bq/kg)

施設名(採水場所)	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
棚倉町上水道(堤・関口)	ND	ND	ND
山岡簡易水道(山田)	ND	ND	ND
高野西部簡易水道(漆草)	ND	ND	ND
瀬ヶ野簡易水道(瀬ヶ野)	ND	ND	ND
川前簡易給水施設(戸中)	ND	ND	ND
芝原浄水場(西郷村)	ND	ND	ND

※「ND」とは、検査結果が検出下限値を下回ったことを指します。検出下限値は、測定機器や測定条件(測定時間等)により測定ごとに異なり、本結果においては全て1 Bq以下です。

■お問い合わせ 上下水道課 ☎ 33-2119

今月の納税・納入

町県民税……………3期
国民健康保険税(普通徴収分)……………4期
後期高齢者医療保険料(普通徴収分)…3期

納期限は 10月31日(水)です。

■お問い合わせ 税務課 ☎ 33-2118

【お問い合わせ一覧】

FAX 33-3715

総務課 ☎33-2111
選挙管理委員会
企画情報課 ☎33-2112
商工農林課 ☎33-2113
建設課 ☎33-2114
住民課 ☎33-2116
健康福祉課 ☎33-2117

募 集

棚倉町シルバー人材センターでは
会員を募集しています

入会条件

棚倉町に居住する60歳以上の健康で働く意欲のある方

申込方法

直接ご本人が事務局へ来ていただき、作業内容を理解し、納得してから所定の入会手続きを取ります。

作業内容

- ・植木や生垣の手入れ、屋敷まわりの除草・草刈りなど
 - ・田畑の作業やそ菜の植え付け、収穫作業など
- ※事業主やご家庭の皆さんからの仕事の依頼も併せて受け付けています。

■お問い合わせ

棚倉町シルバー人材センター ☎ 33-7832

お知らせ

福島県シルバー人材センターからのお知らせ

福島県シルバー人材センター連合会では、国の委託で高齢者の再就職活動を支援するため、技能講習や職場体験を行っています。

受講料はすべて無料ですので、詳しくは下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ

福島県シルバー人材センター連合会
☎ 024-521-6081

お知らせ

10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」とし、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組んでおります。

県民の皆さんからの情報提供も欠かせませんので、不正軽油の製造や販売、使用に関する情報がありましたら、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

■お問い合わせ

県庁 総務部 税務課 ☎024-521-7205
県南地方振興局 県税部 ☎0248-23-1519

たなぐらスナッフ

むし歯のない子

●3歳児の健康診査で、むし歯がありませんでした。



くさの あゆなちゃん
【家族からの一言コメント！】
毎日頑張っています。



すずき りゅうほうくん
【家族からの一言コメント！】
運珠お姉ちゃんと毎日歯みがきしているよ。



ひるた ゆずきちゃん
【家族からの一言コメント！】
これからも仕上げ磨き頑張ります。



ほし けいとくん
【家族からの一言コメント！】
歯みがき頑張っているよ!!



たかだ かりんちゃん
【家族からの一言コメント！】
しっかり歯を磨く!!



なかがわ ひかるくん
【家族からの一言コメント！】
時計を見ながら3分間しっかり磨いています。



たかはし かえでちゃん
【家族からの一言コメント！】
毎日仕上げ磨きを頑張っています。



ひるた なおちゃん
【家族からの一言コメント！】
きょうだいみんなで、歯みがき頑張っています。



つのだ ひさなりくん
【家族からの一言コメント！】
毎日歯みがき頑張っています。



おおたけ ひろとくん
【家族からの一言コメント！】
いやがらずに磨いています。



あおやぎ そうすけくん
【家族からの一言コメント！】
お姉ちゃんと歯みがき頑張っています。



たかみや だいすけくん
【家族からの一言コメント！】
毎日歯みがき頑張っています。



きしなみ まさとくん
【家族からの一言コメント！】
虫バイキン退治☆頑張っているよ!

よく磨けました!



人の動き

平成24年9月1日現在

人口	15,093人
男	7,429人
女	7,664人
世帯数	4,870世帯

※今月号から、住民基本台帳法の改正により、外国人住民も人口に含まれます。

9月15日に行われた敬老会。アトラクションでは、社川幼稚園児や大正琴愛好会、婦人会などの皆さんが、会場を盛り上げました。出席者は、ステージ上で繰り広げられる演技を楽しんでいました。



今月の表紙から

